

病院の実力

2018総合編

読売新聞医療部【編】



大動脈治療最前線

広告特集

2018年2月6日発売
「病院の実力」に掲載



医療法人社団康幸会

かわぐち心臓呼吸器病院



医療法人社団康幸会

かわぐち心臓呼吸器病院

〒333-0842 埼玉県川口市前川1-1-51
TEL.048-264-5533 <http://www.kheartlung.jp/>



医療法人社団康幸会

かわぐち心臓呼吸器病院

救急医療のゲートキーパーと 高いパフォーマンスの発揮を目指す 地域待望の急性期病院

かわぐち心臓呼吸器病院は、2年前に「胸部疾患の救急患者を拒まない病院」として埼玉県川口市に開院した。整った救急医療体制のもと、導入された先進機器、高い技術を持った医師やスタッフ、合理的な作りの施設、そして「最善」の医療を目指すという医療哲学で、高いパフォーマンスの発揮を目指している。

医療スタッフから 動線まで全てが 救急医療仕様に

救命救急医療体制を基本に、胸部疾患の治療に特化したかわぐち心臓呼吸器病院は、JR京浜東北線蕨駅と西川口駅からそれぞれバスで約10分の大規模商業施設に隣接する地に建てられた埼玉県南エリア待望の急性期病院である。

2015年11月に開院するまでのエリアでは、心臓及び呼吸器の救急患者は大宮市か東京都内に搬送され、治療開始までに時間がかかっていた。

「救急を断らない」同院は、「24時間365日で救急の患者さんを受け入れるために、救急医療の訓練を十分に受けた医師や熟練スタッフを常駐させています。心電図、レントゲン、超音波、CTなど必要な検査機器の準備は常に

整えられており、急患の状態をいち早く診断し、治療法の決定を即座に下します。人工呼吸器、循環補助装置(ECMO)はすぐに使えるようにスタンバイ状態にしてあります」と救急病棟に必要なフットワークの良さについて語る池崎弘之副院長。

また救急治療を合理的に行うために短い動線が考えられ、救急車から扉1枚で初療室に入り込め、そこから直接カテーテル室や手術室に患者を搬送することもできる。さらに医局をひとつにして意志疎通の向上を図り、患者の情報を医師やスタッフ全員で共有している。

「集中治療室も含めた病院全体がシームレスで一体感のある治療空間となっております。情報共有も双方向で、医師から発信された情報



理事長・院長
竹田 晋浩

ただしんひろ / 国立大学法人徳島大学医学部客員教授。日本呼吸療法医学会副理事長。厚生労働省重症循環不全と呼吸不全へのECMO治療研究班代表。日本救急医学会認定救急科専門医。

「集中治療室も含めた病院全体がシームレスで一体感のある治療空間となっております。情報共有も双方向で、医師から発信された情報

循環器内科も不整脈、心不全などで救急の割合が多くなっている。鼓動が止まる不整脈は突然死に結びつくことが多いが、その突然死の二次予防のためのペースメーカーを循環器内科で体の中に埋め込んでいく。この治療は心臓血管外科がないと施設認定が得られない。



カテーテルで不整脈治療のためのペースメーカーを手際よく体内に埋め込む。

開院2年で救急医療の体制が確立されてきた同院の竹田晋浩院長は「当院は患者にとって『最善』の医療を提供することを追いつめていきます。患者が望む医療の形は人によって違います。高いレベルの医療を提供し、かつ患者本人や家族が望む状態にしてあげることを『最善』の医療と考え、重要視し、スタッフ全員がその目標に向かって日々全力で取り組んでいます」と力強く語った。

大動脈治療に必要な 高い手術技術と チーム医療の総合力

心臓血管外科の救急患者で多いのが急性大動脈疾患で、急性大動脈解離や大動脈瘤破裂などすぐに手術しなければならぬ症例が増えている。高齢者はもちろん、最近では40〜50歳代の大動脈解離の患者も少なくない。

急性大動脈解離や大動脈瘤破裂は明確な予兆なしに突然発症する。しかも血液が血管外に流れ出していくので一刻を争い、手術ができる病院にいち早く運ばれ

大動脈疾患で「助かる医療」を目指し、重症患者を積極的に受け入れる

心臓・大動脈治療の最後の砦となるよう、中心的役割を担う金森太郎心臓血管外科部長は、急性大動脈疾患に対する治療に力を注ぎ、昼夜を問わず重症患者の救命手術に対応している。遠方からの手術依頼や救急搬送も増えてきており、埼玉県南エリアにおける大動脈センターとしての将来像が確立されようとしている。

「病状悪化により生命への危険度が飛躍的に高まるため、初療が大切。場合によっては24時間対応しているドクターカーで医師も一緒に患者のいるところへ駆けつけ、搬送中に診断や治療を進めています」と金森部長は語る。

また大動脈解離は裂けた場所やその進展によって大動脈弁閉鎖不全や脳梗塞、腸管虚血症状、腎不全、下肢虚血症状などを併発することもあり、診断や治療方針に関して幅広い医学的知識と経験が求められる。かわぐち心臓呼吸器病院の医師たちはそうしたケースを豊富に経験しており、特に金森部長は大動脈解離の手術において治療経験、豊富な手術実績があり、診療の中心となつて

チームを牽引する。「一刻を争う患者さんの命を守り、さらにこれまでの生活に復帰していただくのが我々の役目です。もちろん手術のクオリティも大切ですがそれは治療全体の一部であつて、初療から術後の回復リハビリに至るまでに関わる職員すべてがチームとなり、患者さんに寄り添うことが何より大切なことです」と金森部長は語る。同院の存在は地域の住人のみならず周辺地域の医療機関にとつても心強いものとして認識が広がってきた。



外科手術だけでなく、より体の負担の少ないカテーテル治療が選択されることも。



心臓血管外科 部長
金森 太郎

かなもりたろう / 外科学会認定外科専門医。心臓血管外科専門医認定機構認定心臓血管外科専門医。



大動脈解離の外科手術。血管が破裂している場合は早急な手術が必要である。



医師同乗で重症患者の送迎にあたる。

大動脈解離

全身に血液を循環させる動脈で、心臓直後の大動脈の層が解離し、体内に向けて穴が開く急性大動脈解離。予兆なく突然に発症し、今まで経験したことのない強烈な痛みを伴います。



Hospital Data



医療法人社団康幸会
かわぐち心臓呼吸器病院

所在地 〒333-0842
埼玉県川口市前川1-1-51

TEL 048-264-5533

URL <http://www.kheartlung.jp/>

開院2年間の心疾患治療症例数 (2015年11月~2017年12月)

心臓血管外科	
冠動脈バイパス移植術	78
心臓弁膜症手術	131
心臓大動脈手術	177
末梢血管(四肢の血栓除去術など)	52
ステントグラフト内挿術	23
下肢静脈瘤血管内焼灼術 下肢静脈瘤手術(除去切除術)	113
その他の血管手術	12
循環器内科	
経皮的冠動脈形成術(PCI)	854
四肢の血管拡張術・血栓除去術(EVT)	121
恒久的ペースメーカー植込み術(PMI)	76
不整脈治療 カテーテル・アブレーション術	241